

公益社団法人日本補綴歯科学会 令和5年度事業報告

I. 目的（定款第4条）

公益社団法人日本補綴歯科学会は、歯科補綴学に関する学理およびその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互および内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、歯科補綴学の進歩普及を図ると共にわが国の学術の発展に寄与し、もって国民の健康福祉の向上に貢献することを目的として、以下の事業を実施した。

II. 学術大会、講演会等の開催（定款第5条1号）【公1】

1. 第132回学術大会

- 1) メインテーマ「補綴の未来、歯科の未来。“Society5.0に向けたイノベーションの創出”」
- 2) 会期：令和5年5月19日（金）～5月21日（日）
- 3) 会場：ハイブリッド開催（現地開催+ライブ配信）
- 4) 主管校：昭和大学
- 5) 大会長：馬場一美（昭和大学歯学部 歯科補綴学講座）
- 6) 実行委員長：岩佐文則（昭和大学歯学部 歯科補綴学講座）
- 7) 準備委員長：田中晋平（昭和大学歯学部 歯科補綴学講座）
- 8) 連携共催：日本臨床歯科学会（SJCD）
- 9) 共催：東京都歯科技工士会，日本顎咬合学会，日本義歯ケア学会，日本口腔インプラント学会，日本歯科衛生士会，日本歯科技工学会，日本歯科理工学会，日本接着歯学会，日本歯科保存学会，日本デジタル歯科学会
- 10) 後援：日本臨床歯科学会，東京都歯科技工士会，日本顎咬合学会，日本義歯ケア学会，日本口腔インプラント学会，日本歯科衛生士会，日本歯科技工学会，日本歯科理工学会，日本接着歯学会，日本歯科保存学会，日本デジタル歯科学会，日本歯科医師会，神奈川県歯科医師会，東京都歯科医師会，横浜市歯科医師会，東京都荏原歯科医師会
- 11) 参加者数：総計 2,882名，企業協賛数：57社
- 12) 総演題数：178演題
 - (1) 課題口演：9演題
 - (2) 一般口演：36演題
 - (3) 一般ポスター：133演題
- 13) 会場数（Room数）
 - (1) 口演会場（口演Room）：5会場（3）
 - (2) ポスター会場（現地+オンデマンド配信）：1会場
- 14) 学術企画
 - (1) 理事長講演
「補綴歯科専門医として社会と繋がる

「補綴の価値のさらなる創出に向けて」

- a. 座長：馬場一美（昭和大）
- b. 講師：窪木拓男（岡山大）

(2) 特別講演

「新型コロナウイルス感染症パンデミックの終息に向けて」

- a. 座長：馬場一美（昭和大）
- b. 講師：二木芳人（昭和大医）

(3) 海外特別講演

「Is evidenced based treatment planning in prosthetic dentistry realistic or only an Illusion？」

「補綴歯科におけるエビデンスに基づく治療計画は現実的か、それとも錯覚にすぎないか」

- a. 座長：
 - a) 細川隆司（九歯大）
 - b) 横山敦郎（北海道大）
- b. 講師：Bjarni E. Pjetursson（University of Geneva）

(4) メインシンポジウム

「臨床へ実装されるバイオロジー研究 ～研究室から診療室へ～」

- a. 座長：
 - a) 疋田一洋（北医療大）
 - b) 江草 宏（東北大）
- b. シンポジスト：
 - a) 澤瀬 隆（長崎大）
 - b) 窪木拓男（岡山大）
 - c) 吉田靖弘（北海道大）
 - d) 二川浩樹（広島大）

(5) シンポジウム 1

（特非）日本顎咬合学会 共催

「補綴の原点である咬合を極める」

- a. 座長：
 - a) 山下秀一郎（東歯大）
 - b) 谷田部優（東京支部）
- b. シンポジスト：
 - a) 重本修伺（鶴見大）
 - b) 上田秀朗（九州支部）
 - c) 中村健太郎（東海支部）

(6) シンポジウム 2

(一社) 日本歯科理工学会 / (一社) 日本接着歯学会 共催
「どちらを使う？ニケイ酸リチウムガラスとジルコニアの徹底比較」

- a. 座長：
 - a) 小峰 太 (日本大)
 - b) 南 弘之 (鹿児島大)
- b. シンポジスト：
 - a) 伴 清治 (愛院大)
 - b) 猪越正直 (医歯大)
 - c) 大谷恭史 (関西支部)

(7) シンポジウム 3

「リアルワールドデータの歯科における利活用」

- a. 座長：
 - a) 池邊一典 (大阪大)
 - b) 笛木賢治 (医歯大)
- b. シンポジスト：
 - a) 山本陵平 (大阪大)
 - b) 豆野智昭 (大阪大)

(8) シンポジウム 4

「シングルセル解析とバイオインフォマティクスで拓く補綴歯科研究
～単一細胞から組織発生・再生のメカニズムを理解する～」

- a. 座長：
 - a) 秋葉陽介 (新潟大)
 - b) 大島正充 (徳島大)
- b. シンポジスト：
 - a) 大庭伸介 (大阪大)
 - b) 大野充昭 (岡山大)

(9) シンポジウム 5

(特非) 日本歯科保存学会 / (公社) 日本口腔インプラント学会 共催
「歯科金属アレルギー診療指針に向かう道標」

- a. 座長：
 - a) 江草 宏 (東北大)
 - b) 峯 篤史 (大阪大)
- b. シンポジスト：
 - a) 矢上晶子 (藤田医科大)
 - b) 加治屋幹人 (広島大)
 - c) 正木千尋 (九歯大)
 - d) 秋葉陽介 (新潟大)

(10) 診療ガイドライン委員会セミナー

日本義歯ケア学会 共催

「義歯のリライン Update」

- a. 座長：
 - a) 西村正宏（鹿児島大）
 - b) 松香芳三（徳島大）
- b. シンポジスト：
 - a) 村田比呂司（長崎大）
 - b) 河相安彦（日大松戸）
 - c) 長谷川陽子（新潟大）

(11) 臨床スキルアップセミナー

「義歯調整の勘所」

- a. 座長：
 - a) 村田比呂司（長崎大）
 - b) 水口俊介（医歯大）
- b. 講師：
 - a) 都築 尊（福歯大）
 - b) 木本 統（愛院大）

(12) 臨床リレーセッション 1

「アンテリアハイパーファンクションにどう対応するか？
—その病因学と補綴治療のキーポイント—」

- a. 座長：
 - a) 若林則幸（医歯大）
 - b) 多田紗弥夏（シンガポール国立大）
- b. 講師：
 - a) 荻野洋一郎（九州大）
 - b) 大山哲生（日本大）
 - c) 中野 環（大阪大）

(13) 臨床リレーセッション2（専門医研修単位認定対象セッション）

「テレスコープ義歯 —臨床現場における有効な活用法を考える—」

- a. 座長：
 - a) 山下秀一郎（東歯大）
 - b) 田中讓治（東関東支部）
- b. 講師：
 - a) 都築 尊（福歯大）
 - b) 槇原絵理（九歯大）
 - c) 田坂彰規（東歯大）

(14) 臨床リレーセッション3

「現代補綴の到達点：支台歯形成から補綴装置装着までのステップ」

- a. 座長：
 - a) 土屋賢司（日本臨床歯科学会）
 - b) 鮎川保則（九州大）
 - b. 講師：
 - a) 千葉豊和（日本臨床歯科学会）
 - b) 瀬戸延泰（日本臨床歯科学会）
 - c) 伊藤雄策（日本臨床歯科学会）
- (15) 症例報告コンペティション
 （一社）日本歯科技工学会 共催
 「Focus On 補綴歯科コラボレーション！」
- a. 座長：
 - a) 樋口大輔（松歯大）
 - b) 陸 誠（西関東支部）
 - b. 発表者：
 - a) 西山英史（日本臨床歯科学会）
 - b) 高橋 健（日本臨床歯科学会）
 - c) 兒玉直紀（岡山大）
 - d) 新町愛子（関西支部）
 - e) 服部麻里子（医歯大）
 - f) 山谷雄一（医歯大）
 - g) 浅井宏行（関西支部）
 - h) 黒松慎司（関西支部）
 - i) 田中晋平（昭和大）
 - j) 古舘美弥（昭和大）
 - k) 内山徹哉（日本臨床歯科学会）
 - l) 間中道郎（日本臨床歯科学会）
- (16) 専門医研修会（専門医研修単位認定対象セッション）
 「補綴難症例に対する補綴歯科専門医の解決策を共有する その2
 睡眠時無呼吸症患者の治療」
- a. 座長：
 - a) 河相安彦（日大松戸）
 - b) 槇原絵理（九歯大）
 - b. 講師：
 - a) 重田優子（鶴見大）
 - b) 石山裕之（医歯大）
 - c) 渡辺崇文（九歯大）
- (17) 歯科技工士セッション
 （一社）日本歯科技工学会 / （一社）日本デジタル歯科学会 共催

「デンタルデンチャーの“いま”：
デンタルデンチャーの導入，効果的な製作のために」

- a. 座長：
 - a) 金澤 学（医歯大）
 - b) 松田謙一（関西支部）
 - b. 講師：
 - a) 竜 正大（東歯大）
 - b) 吉田馨太（関越支部）
- (18) 歯科医衛生士セッション
（公社）日本歯科衛生士会 / （一社）日本デジタル歯科学会 共催
「歯科衛生士が学ぶべき口腔内スキャナーをはじめとする
急速に進歩するデジタルデンティストリーの実際」
- a. 座長：
 - a) 近藤尚知（愛院大）
 - b) 星 憲幸（神歯大）
 - b. 講師：
 - a) 田中讓治（東関東支部）
 - b) 吉久保典子（小池歯科医院）
- (19) ハンズオンセミナー 1
「磁性アタッチメントを習得する～技工操作から取り付けまで～」
- a. 講師：鈴木恭典（鶴見大）
 - b. 協賛：
 - a) 株式会社モリタ
 - b) 株式会社ケディカ
- (20) ハンズオンセミナー 2
「口腔内スキャナーの実践 Ver.5」
- a) 講師：樋口大輔（松歯大）
 - b. 協賛：
 - a) 株式会社松風
 - b) ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
 - c) 日本ピストンリング株式会社
- (21) ハンズオンセミナー 3
「ウェアラブル筋電計を用いたブラキシズム診断の実践」
- a. 講師：山口泰彦（北海道大）
 - b. 協賛：株式会社ジーシー
- (22) ハンズオンセミナー 4
「包括的補綴歯科治療に必須なペリオドンタルプラスチックサージェリー
ー」

- a. 講師：
 - a) 小田師巳（岡山大）
 - b) 園山 亘（岡山大）
 - b. 協賛：
 - a) 株式会社松風
 - b) ヒューフレディ・ジャパン合同会社
 - c) ペントロンジャパン株式会社
 - d) クインテッセンス出版株式会社
- (23) ハンズオンセミナー 5
- （一社）日本歯科技工学会 / （一社）東京都歯科技工士会 協賛
 「部分床義歯完全デジタルワークフローのためのボックスジョイントテクニク」
- a. 講師：中野田紳一（株式会社インサイドフィールド）
 - b. 協賛：
 - a) 株式会社エクセル歯科研究所
 - b) こばやし歯科クリニック
 - c) 株式会社デンタルデジタルオペレーション
 - d) 株式会社六甲歯研
- (24) ハンズオンセミナー 6
- 「デジタルデンティストリーにおけるバーチャル Wax Up の実践」
- a. 講師
 - a) 植松厚夫（日本臨床歯科学会）
 - b) 貞光謙一郎（日本臨床歯科学会）
 - c) 吉田茂治（日本臨床歯科学会）
 - b. 協賛：PLANMECA OY
- (25) 教育講演 1
- 「歯科訪問診療で考慮すべき医療安全（Patient safety）」
- a. 座長：高橋一也（大歯大）
 - b. 講師：古屋純一（昭和大）
- (26) 教育講演 2
- 「歯科臨床における感染予防策」
- a. 座長：中本哲自（朝日大）
 - b. 講師：河野雅臣（歯科感染制御研究会）
- (27) 臨床研究セミナー
- 「臨床研究論文の作成の基本」
- a. 座長：稲用友佳（医歯大）
 - b. 講師：
 - a) 稲用友佳（医歯大）

- b) 和田淳一郎 (医歯大)
- (28) 臨床エクストリームセッション
「オクルーザルベニアは有用な補綴装置となりうるか？」
 - a. 座長
 - a) 新谷明一 (日歯大)
 - b) 山本恒一 (日本臨床歯科学会)
 - B. 講師：
 - a) 大河雅之 (日本臨床歯科学会)
 - b) 山本尚吾 (ピアンコ エ ロッソ)
- (29) イブニングセッション 1
「睡眠時無呼吸の口腔内装置について
リスク&ベネフィットの視点から適切な下顎位を考える」
 - a. コーディネーター：奥野健太郎 (大歯大)
 - b. 発表者：
 - a) 奥野健太郎 (大歯大)
 - b) 石山裕之 (医歯大)
 - c) 鈴木善貴 (徳島大)
- (30) イブニングセッション 2
「可撤性補綴装置の支台歯・対合歯の予後」
 - a. コーディネーター：白井麻衣 (鶴見大)
 - b. 発表者：
 - a) 野川敏史 (北海道大)
 - b) 辻岡義崇 (大阪大)
 - c) 小田由香里 (東歯大)
- (31) イブニングセッション 3
「インプラント体周囲骨内で起こっていること
動物実験・有限要素解析から見えてきた研究結果を臨床現場に活かすために」
 - a. コーディネーター：神野洋平 (九州大)
 - b. 発表者：
 - a) 黒嶋伸一郎 (長崎大)
 - b) 依田信裕 (東北大)
 - c) 神野洋平 (九州大)
- (32) イブニングセッション 4
「モノリシックジルコニア補綴の勘所～ベーシックからアドバンスまで～」
 - a. コーディネーター：高江洲雄 (福歯大)
 - b. 発表者：
 - a) 高岡亮太 (大阪大)

- b) 加我公行 (福歯大)
- (33) Meet the Experts
 - a. 講師：
 - a) 植松厚夫 (日本臨床歯科学会)
 - b) 横山紗和子 (昭和大)
 - c) 山田将博 (東北大)
 - d) 峯 篤史 (大阪大)
 - e) 笛木賢治 (医歯大)
- (34) ランチョンセミナー 1

「中枢から考えるブラキシズムへの新たなアプローチ」

 - a. 座長：小見山道 (日大松戸)
 - b. 講師：飯田 崇 (日大松戸)
 - c. 協賛：サンスター株式会社
- (35) ランチョンセミナー 2

「口腔機能管理における義歯安定剤の活用と使用上のポイント」

 - a. 座長：櫻井 薫 (東京支部)
 - b. 講師：上田貴之 (東歯大)
 - c. 協賛：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社
- (36) ランチョンセミナー 3

「臨床医が知っておくべきインプラントの新たな潮流と隠されたリスク」

 - a. 講師：
 - a) 細川隆司 (九歯大)
 - b) 正木千尋 (九歯大)
 - b. 協賛：ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
- (37) ランチョンセミナー 4

「審美修復治療におけるマテリアルセレクション」

 - a. 講師：中野忠彦 (日本臨床歯科学会)
 - b. 協賛：株式会社ジーシー
- (38) ランチョンセミナー 5

「デンツプライシロナが提唱するデジタルエコシステムの有用性と展望」

 - a. 講師：荒井昌海 (医療法人社団 翔舞会 エムズ歯科クリニック)
 - b. 協賛：デンツプライシロナ株式会社
- (39) ランチョンセミナー 6

「患者とのコミュニケーションを加速させる口腔内スキャナの活用」

 - a. 講師：丸尾勝一郎 (東京支部)
 - b. 協賛：ストローマン・ジャパン株式会社
- (40) ランチョンセミナー 7

「L8020 乳酸菌と固定化抗菌剤 Etak について」

- a. 座長：村田比呂司（長崎大）
- b. 講師：二川浩樹（広島大）
- c. 協賛：Etak 協議会

(41) ランチョンセミナー 8

「これからの時代に向けた 3D プリンティングデンチャー」

- a. 講師：新保秀仁（鶴見大）
- b. 協賛：クルツアージャパン株式会社

(42) ランチョンセミナー 9

「シンプルで合理的な接着歯学を応用した審美補綴治療」

- a. 講師：木村正人（医療法人きむら歯科医院）
- b. 協賛：株式会社松風

(43) ランチョンセミナー 10

「IOS 対応フルアーチソリューション Nexus iOS®の特徴と臨床応用」

- a. 座長：鮎川保則（九州大）
- b. 講師：今井実喜生（九州大）
- c. 協賛：京セラ株式会社

2. 支部学術大会

1) 東北・北海道支部

- (1) 日時：令和 5 年 10 月 7 日（土）、10 月 8 日（日）
- (2) 場所：北海道自治労会館（札幌市）
- (3) 大会長：疋田一洋（北医療大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P15 参照）

2) 関越支部

- (1) 日時：令和 5 年 11 月 5 日（日）
- (2) 場所：日本歯科大学新潟生命歯学部（新潟市）
- (3) 大会長：上田一彦（日歯大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P15 参照）

3) 東関東支部

- (1) 日時：令和 6 年 3 月 16 日（土）、3 月 17 日（日）
- (2) 場所：ロイヤルパインズホテル浦和（さいたま市）
- (3) 大会長：藤澤政紀（明海大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P15 参照）

4) 東京支部

- (1) 日時：令和 5 年 12 月 3 日（日）
- (2) 場所：日本大学歯学部本館（千代田区）
- (3) 大会長：萩原芳幸（日本大）

- (4) 生涯学習公開セミナー開催 (P16 参照)
- 5) 西関東支部
 - (1) 日時：令和 6 年 1 月 7 日 (日)
 - (2) 場所：神奈川県歯科医師会館 (横浜市)
 - (3) 大会長：鈴木恭典 (鶴見大)
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催 (P16 参照)
- 5) 東海支部
 - (1) 日時：令和 5 年 11 月 25 日 (土), 11 月 26 日 (日)
 - (2) 場所：愛知学院大学楠元キャンパス 110 周年記念講堂 (名古屋市)
 - (3) 大会長：木本 統 (愛院大)
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催 (P16 参照)
- 6) 関西支部
 - (1) 日時：令和 6 年 1 月 27 日 (土), 1 月 28 日 (日)
 - (2) 場所：大阪歯科大学 創立 100 周年記念館 (大阪市)
 - (3) 大会長：高橋一也 (大歯大)
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催 (P16 参照)
- 7) 中国・四国支部
 - (1) 日時：令和 5 年 9 月 2 日 (土), 9 月 3 日 (日)
 - (2) 場所：高知県歯科医師会館 (総合あんしんセンター内) (高知市)
 - (3) 大会長：池田隆志 (中国・四国支部, 池田歯科クリニック)
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催 (P16 参照)
- 8) 九州支部
 - (1) 日時：令和 5 年 10 月 7 日 (土), 10 月 8 日 (日)
 - (2) 場所：福岡歯科大学 50 周年記念講堂 (福岡市)
 - (3) 大会長：松浦尚志 (福歯大)
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催 (P17 参照)

III. 学会誌その他の刊行物の発行 (定款第 5 条 2 号) 【公 1】

1. 日本補綴歯科学会誌：4 回発行
第 15 巻 2 号～第 16 巻 1 号
2. Journal of Prosthodontic Research (JPR, 英文誌)：4 回発行
Vol. 67, No. 2～Vol. 68, No. 1
3. 大会抄録集：1 回発行
日本補綴歯科学会誌 第 15 巻 132 回特別号
4. 会員向けニュースレター (Letter for Members) を 2 回 (No. 72, 73) 発行
5. 会員向けメールマガジン (No. 252～275) を配信
6. SNS (Facebook) の公式アカウントを開設し随時最新情報を配信 (約 160 回)

IV. 研究および調査の推進（定款第5条3号）【公1】

1. 医科歯科連携－認知機能と口腔機能の相関に関する探索的研究プロジェクト

認知機能と口腔機能の相関に関する医科歯科双方向アンケート調査の論文を認知症と口腔機能誌ならびに日本老年精神医学雑誌に投稿した。日本老年精神医学雑誌に投稿した論文は第35巻3号（2024年3月）に掲載された。また、認知症患者を対象とした咀嚼能力評価法の妥当性と信頼性を調査する臨床研究を実施した。

2. 咀嚼能力評価法の標準化に関するプロジェクト

客観的咀嚼能力と全身機能・疾患との関連について文献レビューを実施し、日本補綴歯科学会第132回学術大会で発表した。

V. 研究業績等の表彰（定款第5条4号）【公1】

1. 学会優秀論文賞

1) 学会論文賞

- (1) 神野洋平（九州大）
- (2) 黒嶋伸一郎（長崎大）
- (3) 太田祥一（長崎大）
- (4) 澤瀬 隆（長崎大）

2) 奨励論文賞

- (1) 東幸太郎（大阪大）
- (2) 善本 佑（新潟大）
- (3) 大川純平（新潟大）
- (4) 浅見和哉（明海大）
- (5) 前嶋康平（昭和大）

3) JPR Best Paper Award Review Article 部門

- (1) Ramadhan Hardani Putra（Tohoku University）
- (2) Nobuhiro Yoda（Tohoku University）
- (3) Keiichi Sasaki（Tohoku University）

4) JPR Best Paper Award Original Article 部門

- (1) Adolfo Di Fiore（Padova University）

2. 学会賞

1) 学会特別功労賞

- (1) 河野文昭（会員）
- (2) 小出 馨（会員）
- (3) 鱒見進一（会員）
- (4) 皆木省吾（会員）
- (5) Ivocular Vivadent
- (6) グラクソ・スミスクライン株式会社
- (7) タカラベルモント株式会社

- (8) 株式会社デンタルダイヤモンド
- (9) ペントロン・ジャパン株式会社
- (10) 株式会社モリタ
- 2) 学術賞
 - (1) 佐藤裕二 (中国・四国支部)
 - (2) 二川浩樹 (広島大)
 - (3) 馬場一美 (昭和大)
 - (4) 村田比呂司 (長崎大)
- 3. 第132回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会課題口演優秀賞
 - 1) 明間すずな (大阪大)
 - 2) 伊東紘世 (東歯大)
 - 3) 近藤 威 (東北大)
- 4. 第132回公益社団法人日本補綴歯科学会記念学術大会課題口演賞
 - 1) 加藤 (市川) 知香 (岡山大)
 - 2) 加藤雄人 (東歯大)
 - 3) 北川若奈 (岡山大)
 - 4) 関 大蔵 (東北大)
 - 5) 高嶋真樹子 (新潟大)
 - 6) 吉原靖智 (徳島大)
- 5. 第132回公益社団法人日本補綴歯科学会記念学術大会優秀ポスター賞
デンツプライシロナ賞
 - 1) 柏崎健汰 (東歯大)
 - 2) 宍戸駿一 (東北大)
 - 3) Al-Omari Farah. A (長崎大)
 - 4) 生田真衣 (日大松戸)
 - 5) 土橋 梓 (新潟大)
 - 6) 高橋祐介 (九歯大)
 カボデンタル賞
 - 1) 細木真紀 (徳島大)
 - 2) 白井麻衣 (鶴見大)
- 6. 症例報告コンペティション優秀賞
 - 1) 服部麻里子 (東歯大)
 - 2) 山谷 雄一 (東歯大)
 - 3) 内山 徹哉 (日本臨床歯科学会)
 - 4) 間中 道郎 (日本臨床歯科学会)

VI. 関連学術団体との連絡及び協力 (定款第5条5号)【公1】

1. 日本歯科医学会

- 1) 理事：窪木拓男
- 2) 評議員：大久保力廣，小見山道，澤瀬 隆
- 3) 予備評議員：二川浩樹，池邊一典，澤瀬 隆
- 4) 学術研究委員会委員：江草 宏
- 5) 歯科医療協議会委員：山森徹雄
2. 日本歯科医師会
 - 1) 保険適用検討委員会委員：會田英紀（有床義歯），田上直美（クラウン・ブリッジ）
3. 一般社団法人日本歯学系学会協議会
 - 1) 常任理事：窪木拓男
4. 一般社団法人日本歯科医学会連合
 - 1) 理事：関根秀志
 - 2) 会員代表者：窪木拓男
5. 歯科再生医療推進ネットワーク協議会
 - 1) 代表者：江草 宏
6. 一般社団法人日本歯科専門医機構
 - 1) 理事：窪木拓男

VII. 国際的な研究協力の推進（定款第5条6号）【公1】

海外の補綴歯科学会および関連学会との交流の促進，活動状況の会員への広報，学術大会における講師派遣などを行った。

1. Chinese Prosthodontic Society (CPS)との交流
2. Korean Academy of Prosthodontics (KAP)との交流
3. JPS-CPS-KAP（日中韓合同補綴学会）との交流
 - ・ The 8th CPS-JPS-KAP congress に Co-chairman：澤瀬 隆（長崎大）；招待演者：猪越正直（医歯大），江草 宏（東北大），黒嶋伸一郎（長崎大）；演者：濱 洋平（医歯大），Keyu Qi（医歯大），Jiewen Zhang（岡山大）；座長：熱田 生（九州大），神野洋平（九州大），洪光（東北大），Lee Juo Pei（長崎大）；ポスター演題 14 件を推薦。
4. Indian Prosthodontic Society (IPS)との交流
 - ・ 51st Indian Prosthodontic Society Conference（Onsite meeting, 2023. 12/8-10）へ招待演者を推薦：猪越正直（医歯大），土田優美（医歯大）
 - ・ IPS からの留学希望者の受入先の選定
5. Asian Academy of Prosthodontics (AAP)との交流
 - ・ 27th Asian Academy of Prosthodontics Executive Council Meeting 開催（Web meeting, 2023. 9/24）
6. International College of Prosthodontists (ICP)との交流
7. The American Prosthodontic Society (APS)との交流
8. European Prosthodontic Association (EPA)との交流
9. Pacific Coast Society for Prosthodontics (PCSP)との交流

10. Greater New York Academy of Prosthodontics (GNYAP)との交流
11. European Association for Osseointegration (EAO)との交流
12. International Association for Dental Research (IADR)との交流
 - ・ IADR Prosthodontics Research Group Pre-Prosthetic Regenerative Science Award for Young Investigators (The 102nd General Session & Exhibition of the IADR, 2024/3/13-16)を提供
13. Asian Academy of Osseointegration (AAO)との交流
14. Indonesia Prosthodontic Society (IPROSI)との交流
 - ・ Scientific Seminar “2nd Prosthodontic Scientific Update” (Onsite meeting, 2023. 10/13-14) への講師派遣：金澤 学 (医歯大)

VIII. 歯科医療の向上の推進（定款第5条7号）【公1】

1. 生涯学習公開セミナーの開催
 - 1) 東北・北海道支部
 - (1) 日時：令和5年12月17日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：『栄養摂取』と『美味しい』を守る補綴歯科
 - (4) 座長：羽鳥弘毅（奥羽大）
 - (5) 講師：
 - a. 吉川峰加（広島大）
 - b. 谷口裕重（朝日大）
 - 2) 関越支部
 - (1) 日時：令和5年11月5日（日）
 - (2) 場所：日本歯科大学新潟生命歯学部
 - (3) テーマ：垂直歯根破折歯の救済と補綴的対応
 - (4) 座長：魚島勝美（新潟大）
 - (5) 講師：
 - a. 長澤麻沙子（新潟大）
 - b. 眞坂こづえ（東京支部）
 - 3) 東関東支部
 - (1) 日時：令和6年3月17日（日）
 - (2) 場所：ロイヤルパインズホテル浦和
 - (3) テーマ：前歯部の審美修復処置に必要なこと
 - (4) 座長：小見山 道（日大松戸）
 - (5) 講師：
 - a. 脇 智典（東京支部）
 - b. 林 丈一郎（明海大）
 - 4) 東京支部
 - (1) 日時：令和5年12月3日（日）

- (2) 場所：日本大学歯学部本館 創立100周年記念講堂
 - (3) テーマ：顎顔面補綴治療が達成する術後のQOL
 - (4) 座長：大谷賢二（日本大）
 - (5) 講師：
 - a. 生木 俊輔（日本大）
 - b. 大山 哲生（日本大）
- 5) 西関東支部
- (1) 日時：令和6年1月7日（日）
 - (2) 場所：神奈川県歯科医師会館
 - (3) テーマ：「栄養摂取」と「美味しい」を守る補綴歯科
 - (4) 座長：井野 智（神歯大）
 - (5) 講師：
 - a. 菅 武雄（鶴見大）
 - b. 鈴木真由美（東京女子医大）
- 6) 東海支部
- (1) 日時：令和5年11月26日（日）
 - (2) 場所：愛知学院大学楠元キャンパス 110周年記念講堂
 - (3) テーマ：「おいしく食べる」を考える
 - (4) 座長：藤原 周（朝日大）
 - (5) 講師：
 - a. 渡邊 哲（愛院大）
 - b. 宮本佳宏（愛院大）
- 7) 関西支部
- (1) 日時：令和6年1月28日（日）
 - (2) 場所：大阪歯科大学創立100周年記念館 4階大講義室
 - (3) テーマ：咀嚼と栄養の科学：歯科の視点から
 - (4) 座長：川本章代（大歯大）
 - (5) 講師：長谷川陽子（新潟大）
- 8) 中国・四国支部
- (1) 日時：令和5年9月3日（日）
 - (2) 場所：高知県歯科医師会館
 - (3) テーマ：有病者・高齢者と補綴歯科について
 - (4) 座長：織田展輔（中国・四国支部）
 - (5) 講師：
 - a. 吉田光由（藤田医科大）
 - b. 曾我賢彦（岡山大）
- 9) 九州支部
- (1) 日時：令和5年10月8日（日）

- (2) 場所：福岡歯科大学50周年記念講堂
 - (3) テーマ：より良い治療計画の立案のために
 - (4) 座長：松浦尚志（福歯大）
 - (5) 講師：
 - a. 土屋嘉都彦（土屋デンタルクリニック大分オフィス）
 - b. 松永興昌（九州支部）
2. 次世代の補綴歯科医療を担う人材の育成
- 1) JPS student clinical skills competitionの実施
今年度の学生臨床技能試験は、全国の歯科大学・歯学部から学生代表者1名を選抜し開催された。選考は、一次審査にて、二次審査に進む上位の学生6名を選抜した。二次審査を2023年6月4日（日）に開催し、JPS student clinical skills competition最終選考最優秀賞を上位3名に、最終選考優秀賞を3名にそれぞれ授与した。
 - 2) Prosthodontic Meeting for Next Generation 2024の開催
Prosthodontic Meeting for Next Generation 2024を令和6年3月29日（金）、30日（土）にKKRホテル熱海で開催し、若手会員-78名が参加した。
3. 県歯科医師会と共催生涯学習公開セミナーの開催
- 1) 三重県歯科医師会
 - (1) 日時：令和5年10月1日（日）
 - (2) 場所：三重県歯科医師会館（ハイブリッド開催）
 - (3) テーマ：スポーツ歯科への取り組み
 - (4) 座長：小泉寛恭（日本大）
 - (5) 講師：
 - a. 大木郷資（九州大）
 - b. 近藤尚知（愛院大）
 - 2) 山口県歯科医師会
 - (1) 日時：令和5年11月23日（木）
 - (2) 場所：山口県歯科医師会館（ハイブリッド形式）
 - (3) テーマ：
義歯内面には、柔らかい材料が良いか？—軟質リライン材の正しい使い方—
 - (4) 座長：重田優子（鶴見大）
 - (5) 講師：
 - a. 河相安彦（日大松戸）
 - b. 村田比呂司（長崎大）
 - 3) 福岡県歯科医師会
 - (1) 日時：令和6年1月7日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：スポーツ歯科への取り組み

- (4) 座長：川口智弘（福歯大）
- (5) 講師：
 - a. 松村英尚（九州支部）
 - b. 大木郷資（九州大）

補綴歯科専門医の認定等による専門知識と技術の普及振興（定款第5条8号）【公2】

1. 補綴歯科専門医制度

日本歯科専門医機構の指導の下、令和4年度「専門医制度運用審査」申請を行った結果、令和5年5月24日に日本歯科専門医機構にて承認された。令和5年度第2期「専門医制度運用審査」に申請し（令和5年12月13日）、その後日本歯科専門医機構の専門医申請学会評価認定委員会によるヒアリングが開催され（令和6年2月9日）、現在専門医申請学会評価認定委員会の指導の下で、申請書類の修正等の対応を行っている。

補綴歯科専門医認定オンライン試験を2回実施した（令和5年5月14日および令和5年11月19日）。

2. 修練医・認定医・専門医制度

平成31年4月1日から修練医・認定医・専門医制度に移行し、修練医59名、認定医233名、専門医1,134名（うち指導医617名）、指定研修施設107か所（甲77施設、乙30施設）が認定されている（令和6年3月31日現在）。（※専門医名は現時点学会認定、早急に名称変更予定）

3. 認定事業（学会認定分）

第1回修練医・認定医・専門医認定委員会（令和5年4月24日）において、新規修練医申請2名、修練医更新申請5名、新規認定医申請9名、認定医更新申請21名、新規専門医申請51名、専門医更新申請89名、終身指導医申請9名、新規認定研修機関（甲）申請0機関、認定研修機関（甲）更新申請55機関、新規認定研修機関（乙）申請3機関、認定研修機関（乙）更新申請5機関をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請10名を適格であると認定し、令和5年度第1回定時理事会にて承認された。第2回修練医・認定医・専門医認定委員会（令和5年11月1日）において、新規修練医申請5名、新規認定医申請27名、認定医更新24名、新規専門医申請1名、専門医更新申請53名、新規認定研修機関（甲）申請0機関、認定研修機関（甲）更新申請1機関、新規認定研修機関（乙）申請1機関、認定研修機関（乙）更新申請7機関をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請11名、終身指導医申請3名をそれぞれ適格であると認定した。これらは令和5年度第5回臨時理事会にて承認された。（※専門医名は現時点学会認定、早急に名称変更予定、認定研修機関は学会認定）

4. 専門医申請ケースプレゼンテーション：5題

- 1) 第132回学術大会：0題
- 2) 東北・北海支部学術大会：0題
- 3) 関越支部学術大会：0題
- 4) 東関東支部合同学術大会：1題

- 5) 西関東支部学術大会：0 題
 - 6) 東京支部学術大会：0 題
 - 7) 東海支部学術大会：0 題
 - 8) 関西支部学術大会：3 題
 - 9) 中国・四国支部学術大会：0 題
 - 10) 九州支部学術大会：1 題
4. 認定医・専門医多肢選択式筆記試験の実施
- 令和5年度認定医・専門医多肢選択式筆記試験は、学術大会開催時に一つの会場で実施していたこれまでの実施形式で一斉に実施した（令和5年5月19日（金））。試験は179名が受験して、126名が合格し、合格率は70.4%であった。
5. 専門医症例論文
- 令和5年度において、専門医症例報告論文の63編が査読対象となった。
6. 令和5年度専門医研修会の開催
- 1) 第132回学術大会における専門医研修認定セミナー
 - (1) 臨床リレーセッション2（専門医研修単位認定対象セッション）

「テレスコープ義歯 — 臨床現場における有効な活用法を考える —」

 - a. 座長：
 - a) 山下秀一郎（東歯大）
 - b) 田中譲治（東関東支部）
 - b. 講師：
 - a) 都築 尊（福歯大）
 - b) 榎原絵理（九歯大）
 - c) 田坂彰規（東歯大）
 - (2) 専門医研修会（専門医研修単位認定対象セッション）

「補綴難症例に対する補綴歯科専門医の解決策を共有する その2
睡眠時無呼吸症患者の治療」

 - a. 座長：
 - a) 河相安彦（日大松戸）
 - b) 榎原絵理（九歯大）
 - b. 講師：
 - a) 重田優子（鶴見大）
 - b) 石山裕之（医歯大）
 - c) 渡辺崇文（九歯大）
 - 2) 専門医研修会
 - (1) 第1回補綴歯科専門医研修会
 - a. 日時：令和5年4月9日（日）
 - b. 場所：Web 開催

「新制度による補綴歯科専門医認定について」

座長：窪木拓男（岡山大）
講師：河相安彦（日大松戸）
木本克彦（神歯大）
鮎川保則（九州大）

(2) 日本歯科専門医機構認定 補綴歯科専門医制度に関する研修会

a. 日時：令和5年6月7日（日）
b. 場所：Web開催
「日本歯科専門医機構に認定された補綴歯科専門医制度について」

座長：馬場一美（昭和大）
講師：馬場一美（昭和大）
河相安彦（日大松戸）
木本克彦（神歯大）
音琴淳一（日本顎咬合学会）

(3) 第2回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和5年6月18日（日）
b. 場所：Web開催
「すれ違い咬合に対するパーシャルデンチャーの設計を再考する」

座長：
a) 横山敦郎（北海道大）
b) 若林則幸（医歯大）
講師：鈴木恭典（鶴見大）
「欠損歯列の評価・欠損補綴の診査から考える義歯設計」

座長：
a) 横山敦郎（北海道大）
b) 若林則幸（医歯大）
講師：藤関雅嗣（東京支部）

(4) 第3回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和5年9月10日（日）
b. 場所：Web開催
「咀嚼筋痛障害のマネジメント」

座長：
a) 羽毛田 匡（東京支部）
b) 鮎川保則（九州大）
講師：島田明子（大歯大）
「顎関節障害に起因する咬合機能障害患者の補綴治療」

座長：
a) 羽毛田 匡（東京支部）
b) 鮎川保則（九州大）

講師：荒井良明（新潟大）

(5) 第4回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和5年11月26日（日）

b. 場所：Web開催

「ファイバーポストを使用したレジン支台築造の実際」

座長：加来 賢（新潟大）

講師：坪田有史（東京支部）

「ファイバーポストを使用したレジン支台築造の予後と接着」

座長：秋葉奈美（新潟大）

講師：吉田圭一（長崎大）

(6) 第5回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和6年1月21日（日）

b. 場所：Web開催

「症例に適した印象法の選択の重要性」

座長：

a) 佐藤洋平（西関東支部）

b) 池田敏和（奥羽大）

講師：松田謙一（関西支部）

「押さえておくべき咬合調整のポイント」

座長：

a) 佐藤洋平（西関東支部）

b) 池田敏和（奥羽大）

講師：兒玉直紀（岡山大）

7. 修練医・認定医・専門医制度の運用

令和元年度から修練医・認定医制度を開始し、今年度は7名の修練医と36名の認定医をそれぞれ認定した。

8. 日本歯科専門医機構の認定および補綴歯科専門医の広告開示申請に向けての作業

IX. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第5条9号）

1. 市民フォーラム

例年、学会主催として市民フォーラムを10件程度開催していたが、本年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に配慮して、3件が開催された。

1) 東京支部

(1) 日時：令和5年12月3日（日）

(2) 場所：日本大学歯学部本館 創立100周年記念講堂

(3) テーマ：睡眠時無呼吸症への歯科的対応について

(4) 座長：月村直樹（日本大）

(5) 演者：浦田健太郎（日本大）

2) 中国・四国支部

(1) 日時：令和5年9月

(2) 場所：Web 配信

(3) テーマ：

健康長寿は口の健康から—あなたの咀嚼（そしゃく）、嚥下（えんげ）は大丈夫？—

(4) 演者：中野雅徳（徳島文理大）

3) 九州支部

(1) 日時：令和5年10月8日（日）

(2) 場所：福岡歯科大学 50 周年記念講堂

(3) テーマ：義歯と健康

(4) 座長：吉田兼義（福歯大）

(5) 演者：都築 尊（福歯大）

2. 登録歯科技工士制度の運営

歯科技工士に対する日進月歩の歯科補綴学や補綴関連技工技術等の研鑽および生涯研修の支援、歯科技工士としての学識および地位向上を図り、国民の健康福祉向上に寄与することを目的とし、登録歯科技工士制度規則を制定し、今年度は20名の登録歯科技工士制度を認定した。

3. 学会ホームページの運営

会員・市民へ広く情報を発信するために、学会ホームページ、メールマガジン、SNSを運営し、充実させた。

4. 「補綴（ほてつ）の日」の制定

国民へ「補綴」の周知をはかるための社会活動実施に向けて、日本記念日協会公認の「補綴（ほてつ）の日」を制定した。

XI. 総会（定款第21条）

1. 臨時総会：令和5年5月19日（金）

開催場所：パシフィコ横浜 会議センター3F

議事の経過の要領およびその結果

【報告事項】

令和4年度事業報告の件

議長の指名により、小見山常務理事から、別紙資料「令和4年度事業報告」に基づき、当法人の令和4年度における事業報告が行われた。

馬場理事長、窪木副理事長、細川副理事長、小見山常務理事、大久保常務理事からそれぞれ自己の職務の活動状況の報告がなされた。

小見山常務理事、大久保常務理事、江草理事、池邊理事、横山理事、上田理事、松香理事、鮎川理事、木本理事、飯沼理事、澤瀬理事、武部理事、近藤理事、笛木理事、二川理事、疋田委員長、小川委員長、田邊委員からそれぞれ令和4年度および令和5年度4-5月期の活動報告

がなされた。

【決議事項】

第1号議案 定款の変更に関する件

議長の指名により、馬場理事長から、別紙資料「定款」に基づき、定款30条の理事を15名以上20名以内から15名以上22名以内に変更したい旨の説明があった。

次いで、議長が定款第30条の改正の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の指名により、小見山常務理事から、別紙資料「名誉会員推薦書およびご略歴」に基づき、東北・北海道支部の佐々木啓一会員、東京支部の佐藤裕二代議員、東京支部の鈴木哲也会員、東京支部の三浦宏之会員、中国・四国支部の河野文昭代議員、中国・四国支部の皆木省吾代議員に関する名誉会員の推薦書および略歴等の説明があった。

次いで、議長が、佐々木啓一会員、佐藤裕二代議員、鈴木哲也会員、三浦宏之会員、河野文昭代議員、皆木省吾代議員を名誉会員へ推薦したい旨の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

第3号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名の件

議長の指名により、小見山常務理事から、別紙資料「2年以上の会費未納者一覧」に基づき、令和5年3月末日における2年以上の会費未納者に対する除名の説明があった。

次いで、議長が2年以上の会費未納者に対して除名したい旨の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

2. 定時総会：令和5年6月11日（日）

開催場所：帝国ホテル東京 菊の間

議事の経過の要領およびその結果

【報告事項】

議長の指名により、小見山常務理事から、別紙資料「令和4年度事業報告書」に基づき、当法人の令和4年度における事業報告が行われた。

【決議事項】

第1号議案 令和4年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録承認の件

議長の指名により、横山理事から、別紙資料「計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録」に基づき、令和4年度における貸借対照表、正味財産増減計算書等の説明があった。

これを受けて水口監事から、別紙資料「監査報告書」に基づき、この事業報告および決算書類には前年度の状況が正確に記載されており、適正である旨の説明があり、議長がその承認を求めたところ、満場異議なく承認可決された。

第2号議案 理事選任に関する件

議長は、現職理事の任期満了に伴い、その後任者を選任する必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席社員中から「議長一任」との発言があり、議長はその可否を会議に

諮ったところ、満場一致で承認された。

次いで、議長は次に掲げる 22 名を理事候補者に指名し、各候補者それぞれについて、後任の理事として選任したい旨を述べ、順にその賛否を問うたところ、満場一致をもって承認された。

なお、被選任者は、全員その就任を承諾した。

理事 會田英紀，鮎川保則，池邊一典，猪越正直，上田貴之，江草 宏，大久保力廣，
小川 匠，窪木拓男，小林琢也，小峰 太，小見山 道，近藤尚知，澤瀬 隆，
新谷明一，武部 純，築山能大，二川浩樹，西村正宏，笛木賢治，前川賢治，
松香芳三

第 3 号議案 監事選任に関する件

議長は、現職監事の任期満了に伴い、その後任者を選任する必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席社員中から「議長一任」との発言があり、議長はその可否を会議に諮ったところ、満場一致で承認された。

次いで、議長は次に掲げる 2 名を監事候補者に指名し、各候補者それぞれについて、後任の監事として選任したい旨を述べ、順にその賛否を問うたところ、満場一致をもって承認された。

なお、被選任者は、全員その就任を承諾した。

監事 馬場一美，村田比呂司

XII. 理事会（定款第 40 条）

1. 第 1 回定時理事会：令和 5 年 5 月 19 日（金）

開催場所：パシフィコ横浜 会議センター4F（411+412）

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 定款の変更に関する件

議長の求めに応じ、窪木副理事長から、定款 30 条の理事数について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 令和 4 年度事業報告承認に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から定款第 53 条の規定により、令和 4 年度事業報告について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、一部修正の後に、出席理事全員一致にて承認した。

第 3 号議案 令和 5 年度定時総会（6 月 11 日開催）招集に関する件

議長ならびに小見山常務理事から、定款第 23 条により、別紙資料に基づき、令和 5 年度定時総会を次の通り開催したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

(1) 開催日時：令和 5 年 6 月 11 日（日） 10:00～10:30

(2) 開催場所：帝国ホテル 菊の間

(3) 議案

第 1 号議案 令和 4 年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）

および附属明細書ならびに財産目録の承認に関する件

第2号議案 理事選任に関する件

第3号議案 監事選任に関する件

第4号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和5年3月11日から令和5年5月10日までの正会員165名、準会員11名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、東北・北海道支部の佐々木啓一会員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 新規指導医承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から専門医制度規則第9条の規定により、令和5年4月24日開催の令和5年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた9名の新規指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第7号議案 新規終身指導医承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から専門医制度施行細則第11条の規定により、令和5年4月24日開催の令和5年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた9名の新規終身指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第8号議案 新規認定研修機関（甲）承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から専門医制度規則第5条の規定により、令和5年4月24日に開催された令和5年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた1件の新規認定研修機関（甲）について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第9号議案 新規認定研修機関（乙）承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から専門医制度規則第5条の規定により、令和5年4月24日に開催された令和5年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた1件の新規認定研修機関（乙）について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第10号議案 登録歯科技工士承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から登録歯科技工士制度規則第5条の規定により、令和5年4月24日開催の令和5年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた12名の登録歯科技工士医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、一部修正の後に、出席理事全員一致にて承認した。

第11号議案 第8回補綴歯科臨床研鑽会プロゾ'23の大会長選任に関する件

議長から、補綴歯科臨床研鑽会プロソ実施要項第2条の規定により、第8回補綴歯科臨床研鑽会プロソ'23の開催は、近藤尚知代議員（愛院大）を大会長として開催予定としたい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、横山理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和5年2月10日～令和5年5月9日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

2. 第1回臨時理事会：令和5年5月27日（土）

開催形式：Web会議（Zoom）

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 令和4年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および
附属明細書ならびに財産目録の承認に関する件

議長の求めに応じ、横山理事から定款第53条の規定により、令和4年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書、財産目録について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。志賀監事より、監査報告について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

3. 第2回臨時理事会：令和5年6月11日（日）

場所：帝国ホテル 菊の間

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 理事長選定の件

議長から定款第31条第2項および役員選任規程第2条に基づき、窪木理事を理事長として選定したい旨の説明がなされた。

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。続いて、小見山理事より、以後の議事については、定款第43条第1項の規定により、理事長が議長となることが説明され、各理事から異議が述べられなかったため、以後は窪木理事長が議長を務めた。

第2号議案 副理事長選定の件

議長から定款第31条および役員選任規程第3条に基づき、大久保理事、二川理事を副理事長として選定したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 常務理事選定の件

議長から定款第 31 条および役員選任規程第 4 条に基づき、小見山理事、澤瀬理事を常務理事として選定したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 4 号議案 規程集の制定、改正の件

議長の求めに応じて小見山常務理事より規程集における以下の規程の一部改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

学会連携委員会規程【制定】

役員選任規程【一部改正】

JPR 編集委員会規程【一部改正】

渉外委員会規程【一部改正】

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 5 号議案 委員長、委員、幹事の委嘱の件

議長から役員等の会務担当規程第 3, 4 および 6 条に基づき、別紙資料の通り、委員長、委員、幹事を委嘱したい旨の説明がなされた。

審議の結果、出席者理事全員一致で承認した。

4. 第 3 回臨時理事会：令和 5 年 7 月 31 日（月）

場所：公益社団法人 日本補綴歯科学会 事務局 会議室

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 内閣府への変更届提出に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事より令和 4 年度事業報告等に係る提出書について変更届を内閣府に提出する旨の提案がなされた。

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事より定款第 7 条の規定により、令和 5 年 5 月 11 日から令和 5 年 6 月 30 日までの正会員 32 名、準会員 5 名、賛助会員 1 社の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 3 号議案 第 133 回学術大会における外国人講師招聘について

議長の求めに応じ、澤瀬常務理事から講演等に係わる謝礼等に関する規則第 2 条の規定により、第 133 回学術大会において、外国人講師として Jocelyne S. Feine 先生を別紙資料に基づき招聘したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 4 号議案 補綴歯科専門医における合同委員会の委員長、委員、幹事の委嘱について

議長の求めに応じ、鮎川理事より補綴歯科専門医における日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会、補綴歯科専門医制度小委員会、補綴歯科専門医認定小委員会、補綴歯科専門医倫理調査委員会の委員長、委員、幹事を別紙資料の通り、6 月 11 日付（遡及）にて委嘱したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、西村理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和5年5月10日～令和5年7月19日までに4件の寄附金の申請があった旨の報告がなされた。

5. 第4回臨時理事会：令和5年9月4日（月）

場所：公益社団法人 日本補綴歯科学会 事務局 会議室

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和5年7月1日から令和5年8月17日までの正会員14名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、西村理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和5年7月20日～令和5年8月21日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

6. 第5回臨時理事会：令和5年12月5日（火）

開催形式：Web（Zoom）を用いたハイブリッド形式

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 補綴歯科専門医の新規認定審査に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事より、一般社団法人 日本歯科専門医機構の補綴歯科専門医の新規認定審査に関する提出書類について、日本歯科専門医機構認定の補綴歯科専門医として290名の申請があり日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会にて164名が承認された旨、別紙資料に基づき詳細説明がなされた。当該書類の提出につき承認願いたい旨、および軽微な文言の修正等については事務局に一任願いたい旨が諮られた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 認定研修機関（甲）の新規認定審査に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事より、新専門医制度規則第5条の規定により、日本歯科専門医機構認定の補綴歯科専門医認定研修機関（甲）に13機関の申請があり、日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会にて11機関

が新規認定された旨、別紙資料に基づき詳細説明がなされ、11 機関の新規認定について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 認定研修機関（乙）の新規認定審査に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事より、新専門医制度規則第5条により、日本歯科専門医機構認定の補綴歯科専門医認定研修機関（乙）に13機関の申請があり、日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会にて8機関の新規認定が承認され、本理事会に上程されたが、補綴歯科専門医制度・認定委員会にて認定された1機関は、令和5年12月5日16時より歯科専門医機構にて機構理事長、両学会執行部を交えて行われた面談により確認された施設要件のうち、週3日以上研修を行う体制の不備により不合格としたい旨、別紙資料に基づき詳細説明がなされ、7機関の新規認定について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

7. 第6回臨時理事会：令和5年12月18日（月）

場所：公益社団法人日本補綴歯科学会事務局会議室

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和5年8月18日から令和5年12月7日までの正会員28名、準会員8名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 優秀論文賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第3条の規定により、優秀論文賞推薦委員会を設置したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、大久保力廣副理事長、二川浩樹副理事長、澤瀬 隆理事、江草 宏理事、池邊一典理事、馬場一美代議員（昭和大）を優秀論文賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 学会賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第3条の規定により、学会賞推薦委員会を設置したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、大久保力廣副理事長、二川浩樹副理事長、澤瀬 隆理事、江草 宏理事、池邊一典理事、大川周治名誉会員（明海大）を学会賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、東京支部の志賀 博会員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 新規認定研修機関承認の件

議長から、新専門医制度規則第5条の規定により、令和5年11月1日開催の令和5年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた1件の認定研修申請機関（乙）について承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 新規指導医申請者承認の件

専門医制度規則第9条の規定により、令和5年11月1日開催の令和5年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた11名の新規指導医について承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第7号議案 新規終身指導医承認の件

議長から、専門医制度施行細則12条の規定により、令和5年11月1日開催の令和5年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた3名の終身指導医について承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第8号議案 新規登録歯科技工士承認に関する件

登録歯科技工士制度規則第5条の規定により、令和5年11月1日開催の令和5年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた8名の新規登録歯科技工士について承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第9号議案 第135回学術大会の大会長選任に関する件

議長から、学術大会実施要項第2条の規定により、公益社団法人日本補綴歯科学会第135回学術大会の開催は、武部 純代議員（愛院大）を大会長として開催予定としたい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第10号議案 第9回補綴歯科臨床研鑽会プロゾ'24の大会長選任に関する件

登録歯科技工士制度規則第5条の規定により、令和5年11月1日開催の令和5年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた8名の新規登録歯科技工士について承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、西村理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和5年8月22日～令和5年11月30日までに1件の寄附金の申請があった旨の報告がなされた。

8. 第7回臨時理事会：令和6年2月19日（月）

開催形式：WEB会議（Zoom）

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和5年12月8日から令和6年2月9日までの正会員25名、準会員4名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、定款11条の「会費を継続して2年以上滞納したとき、総会の決議を経て、理事長が除名することができる。」に従い、2年以上滞納している会員に対して、既に文書による通告を行っており、令和5年度末（令和6年3月31日）までに会費納入が行われない場合は、令和6年度定時総会で除名する旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、中国・四国支部の市川哲雄代議員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 修練医・認定医・専門医認定委員会の支部選出委員承認に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事から修練医・認定医・専門医認定委員会規程第3条の規定により、別紙資料を基に、修練医・認定医・専門医認定委員会支部選出委員として、下記の通り各支部から推薦された令和6、7年度修練医・認定医・専門医認定委員会委員を承認したい旨の提案がなされた。

東北・北海道支部 依田信裕

東海支部 水野辰哉

中国・四国支部 田地 豪

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じて、西村理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和5年12月1日～令和6年1月30日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

9. 第2回定時理事会：令和6年3月23日（土）

開催形式：WEB会議（Zoom）

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて、小見山常務理事から定款第53条の規定により、令和6年度 事業計

画について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、一部修正の後に、出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 令和6年度収支予算・資金調達及び設備投資の見込み書類に関する件

議長の求めに応じ、西村理事から定款第53条の規定により、令和6年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、一部修正の後に、出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和6年2月10日から令和6年3月17日までの正会員25名、準会員4名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 令和5年度学会賞に関する件

議長の求めに応じ、大久保副理事長から別紙資料に基づき、表彰制度規程第16条の規定により、令和5年度公益社団法人日本補綴歯科学会の学会特別功労賞および学術賞の推薦について、学術賞には以下に記載する4名、学会特別功労賞には以下に記載する2名と6社のそれぞれ推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学術賞

佐藤 裕二 会員

二川 浩樹 会員

馬場 一美 会員

村田比呂司 会員

学会特別功労賞

河野 文昭 会員

小出 馨 会員

鱒見 進一 会員

皆木 省吾 会員

Ivoclar Vivadent

グラクソ・スミスクライン株式会社

タカラベルモント株式会社

ペントロン・ジャパン株式会社

株式会社モリタ

第5号議案 令和5年度優秀論文賞の受賞者推薦に関する件

議長の求めに応じ、大久保副理事長から別紙資料を基に、表彰制度規程第24条の規定により、優秀論文賞等の受賞者の推薦について、以下に記載する学会論文賞候補者2件4名、奨励論文賞候補者5名、JPR Best Paper Award Review Article 部門候補者1件3名、JPR Best Paper Award Original Article 部門候補者1件1名（敬称略）の推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学会論文賞 (2 件 4 名)

神野洋平 (九州大)
黒嶋伸一郎 (長崎大)
太田祥一 (長崎大)
澤瀬 隆 (長崎大)

奨励論文賞 (3 名)

東 孝太郎 (大阪大)
善本 佑 (昭和大)
大川純平 (新潟大)
浅見和哉 (明海大)
前嶋康平 (昭和大)

JPR Best Paper Award Original Article 部門 (1 件 1 名)

Adolfo Di Fiore (University of Padova)

JPR Best Paper Award Review Article 部門 (1 件 3 名)

Ramadhan Hardani Putra (Tohoku University)
Nobuhiro Yoda (Tohoku University)
Keiichi Sasaki (Tohoku University)

第 6 号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第 4 条の規定により、東北・北海道支部の菊池雅彦会員、清野晃孝代議員、山口泰彦代議員、横山敦郎代議員、東関東支部の河相安彦代議員、藤澤政紀代議員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 7 号議案 規程集の改正に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の一部改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

登録歯科技工士制度規則【一部改正】

旅費支給規程【一部改正】

講演等に係わる謝礼等に関する規則【一部改正】

会議に係わる交通費、宿泊費等に関する内規【一部改正】

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 8 号議案 補綴歯科専門医認定小委員会委員の変更について

議長の求めに応じ、小峰理事から別紙資料を基に、修練医・認定医・専門医認定委員会の支部選出委員の変更に伴い、日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医認定小委員会委員 3 名変更について承認したい旨の提案がなされた。

依田信裕委員、水野辰哉委員、田地 豪委員

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長，副理事長，常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ，西村理事から寄附金取扱規則第 6 条の規定により，別紙資料を基に，令和 6 年 2 月 1 日～令和 6 年 3 月 6 日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

XIII. 委員会活動（定款第 5 条）

1. 委員長会：令和 5 年度に 7 回開催，12 回メール上開催

2. 常設委員会

学術委員会，JPR 編集委員会，編集委員会，財務委員会，広報委員会，医療問題検討委員会，診療ガイドライン委員会，教育問題検討委員会，修練医・認定医・専門医制度委員会，修練医・認定医・専門医認定委員会，社会連携委員会，渉外委員会，学会連携委員会，規程検討委員会，用語検討委員会，研究企画推進委員会，特命委員会 I（データベース），特命委員会 II（若手担当），倫理審査委員会，利益相反委員会，学会賞推薦委員会，優秀論文賞推薦委員会を開催した。

XIV. 会員数（令和 6 年 3 月 31 日現在）（定款第 6 条）

1. 正会員	6,528 名
2. 準会員	215 名
3. 賛助会員	43 社
4. 名誉会員	89 名
会員数合計：	6,875 名

XV. 雑誌寄贈先

1. 国内 89 団体